

# 英米文化学会会報

第 57 号

平成 15 年 10 月 20 日版



法政大学で開かれた第 21 回大会

## 目次

第 112 回例会開催のお知らせ  
例会研究発表レジュメ  
『英米文化』投稿希望者へのご案内  
事務局からのお知らせ

## 英米文化学会第 112 回例会開催のお知らせ

表記の会を下記の要領で開催します。万障お繰り合わせの上、ぜひご出席ください。  
日時：平成 15 年 11 月 15 日(土) 午後 3 時～午後 5 時 30 分 2 時 30 分受付開始  
場所：文京学院大学 D 館 6 階スカイホール(地下鉄南北線 東大前下車 徒歩 0 分)  
定例の日本大学歯学部とは異なります。ご注意ください。  
当日会費：100 円  
懇親会：ミクララウンジ(文京学院大学 1 階) 午後 6 時～午後 8 時  
会費：3000 円 懇親会のみへの参加も歓迎いたします。

### < 研究発表 >

1. 2003 年ナショナル・シアターの『ヘンリー 5 世』 (15:00 - 15:40)  
発表 佐藤由美(富士常葉大学)  
司会 鈴木正彦(駒沢女子大学)

## 2. 「野生のダンス」と黒い身体の衝撃

1920年代のジョセフィン・ベイカー (15:40 - 16:30)

発表 宗形賢二(日本大学)  
司会 佐野潤一郎(創価大学)

## 3. Female Masculinity in “Girlfight”

ジェンダー概念の置換と映画表象の限界について (16:40 - 17:30)

発表 吉田俊実(東京工科大学)  
司会 君塚淳一(茨城大学)

## 研究発表レジュメ

### 1. 2003年ナショナル・シアターの『ヘンリー5世』 佐藤由美(富士常葉大学)

この夏、ロンドンのナショナル・シアターで上演された『ヘンリー5世』(ニコラス・ハイトナー演出)の大きな特徴は、上演の直前に終結したイラク戦争を連想させる点であった。衣装やプロップが完全に現代風であったのみならず、CNNなどのニュース報道に似た映像が背後のスクリーンに随所に映し出され、レビューの多くがイラク戦争およびその報道のあり方に言及する結果となった。

ハイトナーには「観客に現在起こっていることのコンテクストでこの作品を見て欲しい」という狙いがあった。この意図で上演された『ヘンリー5世』は多くの場面で実世界と連想をひきおこした。劇中の戦争の根拠が不明確なことは、イラク戦争のきっかけとなった文書を観客に思い出させ、国王ヘンリー5世はイギリス首相ブレアを連想させた。

今回の発表で考察したいのは、世相と密接した演出のもと、最終的にはカリスマになり得ないヘンリー5世の姿が浮かび上がるということである。メディアを通して偉大な支配者というイメージを与えようとしても、彼が実際に目にするのは自分に反抗的な態度を取る庶民やフランス王女である。『ヘンリー5世』に登場する庶民の中に元来描かれている王への反抗は、今回の上演において強調され、それにより、ナショナリズム(この作品が表象すると一般的に考えられてきた)はイメージ操作の結果である、と暗示されているのではないだろうか。

### 2. 「野生のダンス」と黒い身体の衝撃：1920年代のジョセフィン・ベイカー

宗形賢二(日本大学)

1920年代のアイコンの一つにジョセフィン・ベイカーがいる。近年では第二次大戦中の仏軍諜報機関での活躍と叙勲、12人の養子の「虹の一族」、1963年のワシントン大行進、そしてFBIのファイルなどを取り上げ、後年の人種差別への抗議や人権擁護といった政治的活動が注目されることが多いが、それらの言動が意味を持ったのは、1920年代パリのミュージック・ホールの伝説的スターという燦然と輝く経歴があったからに他ならない。

現在では1930年代の映画『ズー・ズー』や『プリンセス・タムタム』ばかりか、伝記シリーズのビデオ映像では、ジョセフィン・ベイカーを一躍有名にしたバナナ・ダンスの一場面まで見るができるが、その衝撃はこの時代特有のものだろう。ベイカーが「黒いビーナス」、「琥珀の女王」として君臨できたのは、1920年代のフランスで求められた身体、ダンス、若さをまさに表象できたからである。パリの人々はベイカーという表象を通して当時流行のアフリカニズムという幻影をかいま見ることができたのであった。

この発表では、1925年パリデビューを飾った「野生のダンス」と、翌26年、観客の度肝を抜いたあの「バナナ・ダンス」を中心に取り上げ、西洋の伝統舞踏とベイカーの「アフリカン・ダンス」を比較し、舞踏評論家レビンソン等に与えた衝撃と不快感の理由を探り、同時に、1920年代における人種、性、ダンスの社会史的意味を、ベイカーという黒人表象の中で再考したい。

### 3. Female Masculinity in “Girlfight”

#### ジェンダー概念の置換と映画表象の限界について

吉田俊実(東京工科大学)

インディーズ映画の登竜門ともいえるサンダンス映画祭(2000年)でグランプリと最優秀監督賞を受賞した『ガールファイト』は、ボクシングという「男性スポーツ」を通じて、ある種の自己実現の場とそれを可能にする身体を獲得していく女子高校生の姿を描いた映画であるが、既存のジェンダー・カテゴリーの置換を試みる要素とともに、既存のジェンダー・カテゴリーとの「妥協」も書きこまれた作品である。今回の発表では、フェミニズム批評からクイア批評への理論の流れ(バトラー、セジウィック、ローレティス、ハルバースタム)に触れながら、女性ボクシングの歴史、アメリカ内での現状といった社会的背景とフェミニズム理論の交差点を探り、映画表象の可能性と限界を考察する。

#### 『英米文化』投稿締め切り迫る

『英米文化』第34号の投稿締め切りは10月31日です。投稿規定は『英米文化』第33号をご覧ください。新入会員で投稿規定が必要な方は事務局までお申し込み下さい。Eメールまたはファックスにてお送り致します。その他投稿に関してのご質問は学術担当の上野和子理事(kazukou@nt.catv.ne.jp、tel: 03-3425-4678 〒154 0017 東京都世田谷区世田谷3-22-21)までお寄せ下さい。

#### 事務局からのお知らせ

##### 『女たちのシェイクスピア』が出版されました

先年より開始されております、金星堂による出版特別企画が現在も進行中ですが、第一弾として、英米文化学会編 小野 昌監修『女たちのシェイクスピア』が金星堂より出版されました。現在の会員に一部ずつお送りすることになります。お楽しみにお待ちください。第2弾も入稿済みで、今年度一杯くらいの出版予定にて、作業に入っています。

通常の方科会による書籍の出版も一冊は入稿済みで、どうやら今年度は、研究の果実の収穫が大きいようです。

なお、分科会の設立については、須田理恵分科会担当理事に、金星堂特別出版企画への参加については、事務局佐藤治夫までお問い合わせください。

#### 例会担当理事に小林 弘氏、学術担当理事に上野和子氏が就任

前号にてお知らせいたしました、田邊治子氏のご逝去により、空席となった学術担当理事に、例会担当理事として長らくご活躍いただきました上野和子氏が就任しました。この異動により、空席となった例会担当理事として、新規に小林 弘氏が就任しました。

なお、例会での発表申し込みは

例会担当理事 小林 弘 [kobayasi-hirosi@ba.wakwak.com](mailto:kobayasi-hirosi@ba.wakwak.com)

〒359-1145 所沢市山口 775-16

自宅電話 042-925-3658 携帯電話 090-5805-6289

また、『英米文化』への投稿についての問い合わせは

学術担当理事 上野 和子 [kazukou@nt.catv.ne.jp](mailto:kazukou@nt.catv.ne.jp)

〒154-0017 世田谷区世田谷 3-22-21

自宅電話 03-3425-4678 携帯電話 080-3407-7059

#### 学会のファックス番号が廃止となりました

長らく使用して参りました、英米文化学会の代表ファックス番号(03-5204-8787)を

廃止させていただきます。昨年度は2通しかファックスを受け取りませんでした。もう電子メールの時代なのでしょうね。今後は、ファックスでの問合せなどはできませんのでご注意ください。

### 名簿送付のお知らせ

会員名簿を今号の会報に同封しました。お取り扱いにはご注意ください。

### 財務からのお知らせ

近年、学会費の納入率が低下致しております。年度内の納入にご協力願います。なお、納入状況が不明の方は財務(大東)までE-mail(daito@human.ac.jp)にてお尋ね下さい。

学会費5,000円

郵便振替口座番号:00160-7-611777

加入者名:英米文化学会

### 会員の動き

#### 【新入会員】

省略

#### 【住所変更(新住所など)】

省略



英米文化学会会報 第57号

編集/発行:英米文化学会

編集責任者:石山伊佐夫

〒224-0028 横浜市都筑区大榎西3-3-1001

045-592-6570

年会費等振込先:郵便振替 加入者名 英米文化学会 口座番号 00160-7-611777

問い合わせ先 英米文化学会事務局 佐藤治夫 03-3219-8160 ファックス 03-5204-8787

E-mail: shakey23@tky.3web.ne.jp

学会ホームページ <http://www.osk.3web.ne.jp/~shakey23/indexj.html>